

- 問1 日本のように少子高齢化が進み、全人口に占める高齢者の割合が高まっている社会において、若年層に比べて投票率が高い高齢層の意見が、政治や政策決定において優先的に反映されやすくなる現象を何と呼ぶか。 (2026年 鳥取県公立入試 類似)
1. 議会制民主主義 2. シルバー民主主義 3. ポピュリズム 4. 間接民主主義
-
- 問2 日本の選挙において、ある選挙区の議員一人あたりの有権者数が別の選挙区の数倍に達している状態は、一票の価値が平等ではないとして問題視されています。このような、選挙区間での有権者数の違いによって生じる投票価値の不平等を何と呼びますか。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
1. 比例代表制の歪み 2. 一票の格差 3. 定数削減 4. 死票の増大
-
- 問3 2014年の衆議院議員総選挙では、東京都第1区の有権者数が約49万人であったのに対し、宮城県第5区は約23万人となっていました。このように、選挙区ごとの有権者数の違いにより、議員1人あたりが代表する人数に大きな開きが生じ、国民の一票が持つ価値に実質的な不平等が生まれる問題を何と呼びますか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
1. 政党交付金 2. 死票の増加 3. 比例代表制 4. 一票の格差
-
- 問4 日本の国政選挙に関するインタビューにおいて、ある議員が「私は1つの選挙区から1人の代表を選ぶ制度で当選しましたが、衆議院の解散があったため、任期満了を待たずに約3年で議席を失うことになりました」と述べています。この議員が当選した選挙制度の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2024年 北海道公立入試 類似)
1. 中選挙区制 2. 大選挙区制 3. 比例代表制 4. 小選挙区制
-
- 問5 ある選挙において、5つの選挙区を合わせた有権者の総数が4,000人でした。この選挙の結果、各政党の得票数の合計（投票者数）が2,800人であったとき、この選挙における投票率は何%になりますか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 80% 2. 30% 3. 70% 4. 40%
-
- 問6 1950年に制定され、日本の選挙を公正に行うために、選挙区の割り振りや議員定数、投票の方法などに関するルールを具体的に定めた法律を選んでください。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 地方自治法 2. 政治資金規正法 3. 公職選挙法 4. 教育基本法
-
- 問7 現在の日本の選挙制度と、人口構成の変化が社会意識に与える影響について説明した次の文のうち、正しいものはどれですか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. 少子高齢化によって若年層の人口比率が高まったため、有権者の年齢構成は以前よりも若返り、若者の意見が政治に反映されやすくなっている。
2. 選挙権年齢は18歳以上に引き下げられているが、少子高齢化の進展により、有権者全体の中に占める高齢層の割合は相対的に高まっている。
3. 年齢層別の意識調査において、高齢層は「自助（自分の身は自分で守る）」よりも、行政による「公助」を圧倒的に重視する傾向にある。
4. 有権者比率が低下し続けているため、主権者教育を強化する目的で、選挙権年齢を16歳以上にまで引き下げる法律が新たに施行された。
-
- 問8 1946年に実施された衆議院議員総選挙では、日本の憲政史上初めて女性の参政権が認められました。この選挙において、新たに定められた選挙権の条件として最も適切なものはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられた
2. 直接国税を3円以上納める満25歳以上の男子に選挙権が与えられた
3. 満20歳以上のすべての男女に選挙権が与えられた
4. 満25歳以上のすべての男女に選挙権が与えられた
-
- 問9 二大政党に議席が集中しやすいアメリカ下院のような「小選挙区制」と、多くの政党が議席を分け合うデンマーク議会のような「比例代表制」を比較した記述として、正しいものはどれですか。 (2024年 宮崎県公立入試 類似)
1. 小選挙区制は比例代表制に比べて、小政党が議席を得やすく、少数派の意見が反映されやすい。
2. 比例代表制は小選挙区制に比べて、得票率を議席数に結びつけやすいため、多様な意見を反映しやすい。
3. 比例代表制は小選挙区制に比べて、多数党が単独で政権を維持しやすく、政治が安定しやすい。
4. 小選挙区制は比例代表制に比べて、落選者に投じられた死票が少なくなる傾向がある。
-
- 問10 日本の衆議院議員選挙や参議院議員選挙で採用されている選挙制度のうち、各政党の得票数に基づいて議席を配分する仕組みについて、そのメリットを説明したものとして適切なものを選んでください。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
1. 特定の候補者に票が集中するため、個人の人気で直接議席に結びつきやすい。
2. 同じ政党から複数の候補者が立候補できるため、政党内での競争が活発になる。
3. 一選挙区から一人の当選者を選ぶため、大政党が議席を独占しやすく政権が安定する。
4. 死票を最小限に抑えることができ、有権者の多様な意見を議会に正確に反映させやすい。
-
- 問11 日本の選挙制度において、比例代表制でドント式が採用されている主な理由は、どのような民主主義の原則を実現するためですか。その背景や目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 立候補者個人の人気ではなく、政党の掲げる政策や公約に基づいて有権者が投票先を判断できるようにするため。
2. 得票数に比例して議席を配分することで、死票を減らし、少数派の意見を議会に反映させやすくするため。
3. 得票数の多い政党に有利に議席を割り振ることで、小規模な政党が乱立して政治が混乱するのを防ぐため。
4. 各選挙区で最も得票の多かった人物のみを当選させることで、政権を担う強力な政党を育成するため。
-
- 問12 参議院議員選挙では、鳥取県と島根県、徳島県と高知県をそれぞれ一つの選挙区として統合する制度が導入されています。この制度が実施されている背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. 各都道府県から選出される国会議員の定数を一律に増やし、地方の意見を反映しやすくなるため
2. 投票所に足を運ぶ有権者の割合を高め、国民の政治参加を積極的に促すため
3. 選挙区ごとの議員1人あたりの有権者数の差を縮小し、一票の価値の平等をはかるため
4. 選挙の運営にかかる公費を削減し、国の財政負担を減らすことを最優先とするため
-
- 問13 第二次世界大戦後、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）が示した五大改革指令の一つに「女性の解放（参政権の付与）」がありました。これを受けて実施された1946年の総選挙の結果、日本の政治史上においてどのような変化が起きたか、正しい説明を選びなさい。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. すべての成人男女に投票権は与えられたが、女性の当選者は一人も出なかった
2. 39名の女性国会議員が初めて誕生し、女性の国政進出が実現した
3. 選挙権の付与と同時に、内閣総理大臣を国民が直接選出する仕組みが導入された
4. 満25歳以上のすべての男子による普通選挙が、全国で初めて実施された

答え合わせ・解説

問1	答え 2 シルバー民主主義	少子高齢化によって有権者に占める高齢者の割合が増加していることに加え、若年層に比べて高齢層の投票率が高い傾向にあるため、政治家が当選を意識して高齢層に有利な政策（年金や医療など）を優先し、若年層向けの政策（教育や子育て支援など）が後回しにされる現象を指します。
問2	答え 2 一票の格差	選挙区によって議員一人あたりの有権者数が異なると、有権者が政治に与える影響力に差が生じてしまいます。これを「一票の格差」と呼び、日本国憲法第14条の「法の下での平等」に反するとして、最高裁判所で「違憲状態」の判決が出されることがあります。この問題を解決するために、選挙区の区割りの見直しや定数の配分変更が行われています。
問3	答え 4 一票の格差	有権者数が多い選挙区では、少ない選挙区に比べて一票が議席に結びつく影響力が小さくなります。この状態は、日本国憲法第14条が定める「法の下での平等」に反する可能性があるため、最高裁判所によって「違憲状態」との判断が下されることもあります。これを是正するために、選挙区の区割りを変更するなどの対策が取られています。
問4	答え 4 小選挙区制	衆議院議員選挙で採用されている仕組みのうち、1つの選挙区から最も得票の多かった1人だけが当選する制度を小選挙区制といいます。衆議院には解散があるため、法的な任期は4年ですが、実際にはそれよりも短い期間で総選挙が行われることが多いのが特徴です。これに対し、参議院には解散がなく、任期も6年と固定されています。
問5	答え 3 70%	投票率は、選挙権を持つ「有権者数」に対する、実際に投票した「投票者数」の割合で算出されます。本問の数値では、投票者数2,800人を有権者数4,000人で割る（2,800 ÷ 4,000）と0.7となるため、これをパーセントに直すと70%となります。特定の政党の得票数を投票者数で割る「得票率」と混同しないように注意が必要です。
問6	答え 3 公職選挙法	民主主義の根幹である選挙が適正に実施されることを目的として、1950年に制定されました。この法律は、衆議院や参議院などの国政選挙だけでなく、地方公共団体の首長や議員の選挙にも適用され、選挙運動のルールや禁止事項、一票の格差に関わる議員定数の配分などを厳格に定めています。
問7	答え 2 選挙権年齢は18歳以上に引き下げられているが、少子高齢化の進展により、有権者全体の中に占める高齢層の割合は相対的に高まっている。	2016年から選挙権年齢が「18歳以上」へと引き下げられましたが、日本社会全体で少子高齢化が進んでいるため、有権者数に占める若者の割合は依然として低く、高齢者の割合が高い「シルバー民主主義」と呼ばれる状況が生じています。また、統計資料等における意識調査では、高齢層ほど「自助」を重視する傾向が見られるなど、世代間での意識の差も注目されています。
問8	答え 3 満20歳以上のすべての男女に選挙権が与えられた	第二次世界大戦後の1945年に衆議院議員選挙法が改正され、それまでの「満25歳以上の男子のみ」という制限が撤廃されました。これにより、日本で初めて性別による制限のない男女平等の普通選挙が実現しました。現在はさらに選挙権年齢が引き下げられ、満18歳以上の男女に認められています。
問9	答え 2 比例代表制は小選挙区制に比べて、得票率を議席数に結びつけやすいため、多様な意見を反映しやすい。	アメリカに代表される小選挙区制は、特定の大きな政党に議席が集中しやすく、二大政党制になりやすい特徴があります。これに対し、デンマークなどで見られる比例代表制は、各政党の得票率に応じて議席を割り当てるため、小さな政党でも議席を獲得しやすく、国民の多様な意見を議会に反映させるのに適しています。ただし、多くの政党が議席を持つことで、議会での合意形成に時間がかかる場合もあります。
問10	答え 4 死票を最小限に抑えることができ、有権者の多様な意見を議会に正確に反映させやすい。	比例代表制は、政党の得票率に応じて議席を割り当てるため、当選に結びつかない「死票」を少なくすることができます。これにより、小規模な政党への支持も議席に反映されやすくなり、国民の多様な意思を議会に届けることが可能になります。
問11	答え 2 得票数に比例して議席を配分することで、死票を減らし、少数派の意見を議会に反映させやすくするため。	比例代表制は、政党の得票数に応じて議席を割り当てる制度であり、1位以外の候補者への投票が無駄になる「死票」を抑える効果があります。ドント式はその具体的な計算手法の一つであり、得票の割合をできるだけ忠実に議席数に反映させることで、多様な国民の意見を議会に送り込むことを目的としています。これに対し、特定の人物を選ぶ小選挙区制は、政権の安定や二大政党制を促す傾向があります。
問12	答え 3 選挙区ごとの議員1人あたりの有権者数の差を縮小し、一票の価値の平等をはかるため	特定の地域の有権者数が他の地域に比べて極端に少ない場合、その地域の1票は、人口が多い地域の1票よりも大きな影響力を持つこととなります。最高裁判所はこの「一票の格差」が著しい状態を「違憲（憲法違反）状態」と判断しており、これを受けた是正策として、人口の少ない県を統合して一票の重みのバランスを整える仕組みが採用されました。
問13	答え 2 39名の女性国会議員が初めて誕生し、女性の国政進出が実現した	1946年4月の総選挙は、女性が初めて投票を行うだけでなく、自ら立候補することも可能となった画期的な出来事でした。この選挙の結果、39名の女性が当選して初めての女性国会議員となり、日本の民主政治における男女共同参画の第一歩となりました。これは後の日本国憲法第24条（家族生活における個人の尊厳と両性の本質的平等）などの理念にも深く関わっています。